

平成29年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
研究進捗評価 現地調査報告書

| | | | |
|------------------|------------------------|------|---------------|
| 課題番号 | 16H06291 | 研究期間 | 平成28年度～平成32年度 |
| 研究課題名 | グローバル水文学の新展開 | | |
| 研究代表者名 (所属・職) | 沖 大幹 (東京大学・生産技術研究所・教授) | | |

| |
|--|
| 評価コメント |
| <p>本研究は、枯渇が懸念されている淡水の動向をグローバルな視点で予測し、その対策を考案する上で基盤となるデータベースを構築するものであり、グローバル水文学について過去から未来100年までの変動を視野に入れた壮大で意欲的なものである。</p> <p>本研究は当初計画に基づいて概ね順調に進展している。また、購入した備品など研究設備が適正に使用されている。</p> <p>水循環モデル作成における境界条件の設定に関しては、大気組成の変化による地球温暖化シナリオや氷河・氷床へのブラックカーボン、黄砂の影響を適切に取り扱う必要性があり、さらにモデルやデータセットの検証も必要と考えられるが、今後これらの点を考慮することによって、モデルの更なる高度化と大きな研究成果が期待できる。</p> <p>本研究の学問的、社会的な意義、重要性は極めて大きく、その発展性は高いと評価できる。それと同時に、関連研究分野への波及効果も期待できる。</p> <p>以上から本研究が全体として順調に進捗していると判断する。今後の研究の発展に期待する。</p> |